

## AXIS Q9307-LV Dome Camera 音声と視覚によるオールインワン型監視デバイス

このオールインワンの装置は、鮮明なビデオ、音声、実用的な分析機能、LEDインジケータを搭載しています。4つの内蔵マイクロフォンと内蔵スピーカーにより、双方向通信に対応しています。咳き込みや緊迫した声の分析機能が付属しており、アクティブなインシデント管理に新たな可聴の次元を提供します。AXIS Live Privacy Shieldを使用すると、プライバシーを保護しながらアクティビティをリモートで監視できます。また、LEDインジケータは、カメラが録画中であること、または音声が使用されていることを明確に示します。この耐衝撃性を備えたIK08規格準拠のカメラは、化学洗剤による毎日の拭き掃除にも耐えます。さらに、設置する装置が1つだけであるため、コスト効率の高いワンドロップ設置が可能です。

- > 5 MPビデオ & 双方向音声機能
- > 音声とビデオ分析機能のプリインストール
- > プライバシー保護 & リモートモニタリング
- > 化学薬品による拭き取りに耐える素材
- > コスト効率の高いオールインワンの装置



# AXIS Q9307-LV Dome Camera

## カメラ

イメージセンサー  
1/2.7"プログレッシブスキャンRGB CMOS  
ピクセルサイズ2.0 μm

レンズ  
バリフォーカル、3~8 mm、F1.3  
水平画角: 104° - 40°  
垂直視野: 74° ~29°  
最短フォーカス距離:1.0 m  
IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Iris  
コントロール

ダイナイト  
自動IRカットフィルター  
ハイブリットIRフィルター

最低照度  
カラー: 0.13ルクス (50 IRE、F1.3)  
白黒: 0ルクス (50 IRE、F1.3)

シャッター速度  
1/33500秒~1/5秒

カメラ調整  
パン±190°、チルト-10° ~+80°、回転±190°

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
ARTPEC-8

メモリー  
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB

コンピューティング機能  
深層学習処理ユニット (DLPU)

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High  
Profile  
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル  
Motion JPEG

解像度  
16:9: 2592×1458~160×90  
16:10: 1280×800~160×100  
4:3: 2592×1944~160×120

フレームレート  
25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)

ビデオストリーミング  
最大20の設定可能でユニークなビデオストリーム<sup>1</sup>  
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)  
フレームレートおよび帯域幅の制御  
VBR/ABR/MBR H.264/H.265  
低遅延モード  
ビデオストリーミングインジケーター、

S/N比  
55 dB超

WDR  
Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)

ノイズリダクション  
空間的フィルター (2Dノイズリダクション)  
時間的フィルター (3Dノイズリダクション)

マルチビューストリーミング  
最大2つのビューエリアをフルフレームレートで個別  
に設定可能

画像設定  
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイト  
バランス、ダイナイトモード閾値、ローカルコントラ  
スト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、  
曇り除去、たる型歪曲の補正、圧縮、回転:0°、  
90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含  
む)、ミラーリング、オーバーレイ (テキスト/画像)、  
ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴ  
ンプライバシーマスク、モザイクプライバシーマスク  
、ターゲット開口、センサーロール

画像処理  
Forensic WDR、Lightfinder 2.0、OptimizedIR

パン/チルト/ズーム  
デジタルPTZ、プリセットポジション

1. ユーザーエクスペリエンス、ネットワーク帯域幅、ストレージ使用率を最適化するために、カメラまたはチャンネルごとに固有のビデオストリームは最大3つまでをお勧めします。内蔵のストリーム再利用機能により、マルチキャストまたはユニキャスト転送方式を使用して、ネットワーク内の多くのビデオクライアントに固有のビデオストリームを提供できます。

## 音声

### 音声機能

スペクトルビジュアライザー<sup>2</sup>  
ボイスエンハンサー  
エコーキャンセル  
音声クリップとチャイムが装置にプリインストールされています

### 音声ストリーミング

設定可能な通信方式:  
一方向(単方向、半二重)  
双方向(半二重、全二重)

### 音声入力

10バンドグラフィックイコライザー  
内蔵マイクロフォンx4

### 音声出力

2.3インチ広帯域ダイナミックコーンスピーカーを内蔵  
1 m/40インチで87 dB SPL (250、500、1,000、2,000、4,000 Hzの平均値)

### 音声エンコーディング

AAC-LC 8/16/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726  
ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz、LPCM、48 kHz  
設定可能なビットレート

## ネットワーク

### ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>3</sup>、HTTP/2、TLS<sup>3</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンク・ローカルアドレス (ZeroConf)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

## システムインテグレーション

### アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX<sup>®</sup>、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については[axis.com/developer-community](https://axis.com/developer-community)を参照)

### ワンクリックによるクラウド接続

ONVIF<sup>®</sup> Profile G、ONVIF<sup>®</sup> Profile M、ONVIF<sup>®</sup> Profile S、ONVIF<sup>®</sup> Profile T (仕様については[onvif.org](https://onvif.org)を参照)

Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、または SIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。

### ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](https://axis.com/vms)で入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

### 画面上コントロール

デイナイト切り替え

デフォグ機能

WDR

ビデオストリーミングインジケーター、

IR LED

プライバシーマスク

メディアクリップ

サイレンとライト

### イベント条件

この装置には一連の条件があらかじめ設定されています

音声: 音声検知、音声クリップ再生

呼び出し: 状態、状態変化

装置状態: 動作温度範囲超過/動作温度範囲内、ケーシング開放、IPアドレスのブロック、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新規IPアドレス、システムの準備完了

エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出

I/O: デジタル入力アクティブ、デジタル出力アクティブ、手動トリガー、仮想入力アクティブ

MQTT: ステートレス

スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたずら

2. ACAPで利用可能な機能

3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eyay@cryptsoft.com](mailto:eyay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## イベントアクション

この装置には一連のアクションがあらかじめ設定されています

音声:ルールがアクティブ中、音声クリップを再生

音声クリップ:再生、停止

呼び出し:呼び出しへの応答、呼び出しの終了、呼び出し

デイナイトモード

ガードツアー

デフォグ機能:設定、ルールが有効な間に設定

I/O:I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え

照明:照明を使用、ルールがアクティブな間に照明を使用

画像:FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メールを介して送信

ライトとサイレン:ライトプロファイルの実行、ルールがアクティブな間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止

MQTT:MQTT公開メッセージを送信

通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール

オーバーレイ(テキスト)

録画:SDカード、ネットワーク共有

SNMPトラップメッセージ:送信、ルールがアクティブな間に送信

ステータスLED

ビデオクリップ:FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メールを介して送信

WDRモード

## 設置支援機能内蔵

リモートズームとリモートフォーカス

## 分析機能

### アプリケーション

#### 同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Video Motion

Detection、いたずら警告、音声検知、咳き込み発作とストレスを受けている声の検知

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ([axis.com/acap](http://axis.com/acap)を参照)

### AXIS Object Analytics

物体クラス:人間、車両(タイプ:車、バス、トラック、バイク、その他)

シナリオ:ライン横断、物体の対象範囲への侵入、対象範囲内の滞在時間、クロスラインカウント、対象範囲内の占有状態

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能:軌跡、色分けされた境界ボックスおよびテーブルで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

### AXIS Scene Metadata

物体クラス:人、顔、車両(種類:車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

## 認証

### 製品のマーキング

CSA、UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM

### サプライチェーン

TAA準拠

### EMC

EN 55035、EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ:ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本:VCCI Class A

韓国:KC KN35、KC KN32 Class A

米国:FCC Part 15 Subpart B Class A

### 安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed.3、

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC/EN 62471リスク免除グループ、IS 13252

### 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP44、IEC/EN 62262 IK08

### ネットワーク

NIST SP500-267

### サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア:署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護

ハードウェア:Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

セキュアエレメント(CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ(TEE)、AxisデバイスID、セキュア

ブート、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム(AES-XTS-Plain64 256bit)

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X(EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>4</sup>、IEEE 802.1AE(MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS<sup>4</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>4</sup>、Network Time Security(NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

4. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([ey@cryptosoft.com](mailto:ey@cryptosoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## 文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP44およびIK08規格準拠

ハードコーティングされたポリカーボネートドーム

アルミニウム/プラスチック製ケース

カラー：白 NCS S 1002-B

化学薬品による拭き取りに対する耐性があります。詳細については、ユーザーマニュアルをお読みください。

### LEDインジケータ

LEDインジケータ

音声LED

### 取付

ジャンクションボックス (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ8角) 用および壁面/天井用の穴付き取り付けブラケット

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠

タイプ 2 Class 4

通常10 W、最大25.5 W

### コネクタ

ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-T PoE

I/O:監視デジタル入力用×1とデジタル出力用×1の4ピン2.5 mmターミナルブロック (12V DC出力、最大負荷25mA)

### IRイルミネーター

電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR

照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)

### ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応

SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)

NAS (Network Attached Storage) への録画

推奨されるSDカードとNASについては、[axis.com](https://axis.com)を参照

### 動作温度

温度:0° C~40° C

湿度:10~85% RH (結露不可)

### 保管条件

温度:-40° C ~ 65° C (-40° F ~ 149° F)

湿度:5~95% RH (結露不可)

### 寸法

製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

### 重量

1250 g

### パッケージ内容

カメラ、インストールガイド、TORX® TR20ビット、ターミナルブロックコネクタ、コネクタガード、ケーブルガスカート、所有者認証キー

### オプションアクセサリ

AXIS T91E61 Wall Mount、AXIS T91B47 Pole Mount、

AXIS T94K01D Pendant Kit

AXIS T8415 Wireless Installation Tool

AXIS Surveillance Card

その他のアクセサリについては、[axis.com/products/axis-q9307-lv#accessories](https://axis.com/products/axis-q9307-lv#accessories)にアクセスしてください。

### システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリセクター、レンズカリキュレーター

[axis.com](https://axis.com)で入手可能

### 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

### 保証

5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

### 製品番号

[axis.com/products/axis-q9307-lv#part-numbers](https://axis.com/products/axis-q9307-lv#part-numbers)で入手可能

## サステナビリティ

### 物質管理

PVC不使用

RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠

(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。SCIP UIDについては、[echa.europa.eu](https://echa.europa.eu)を参照してください。

## 材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率：31%  
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

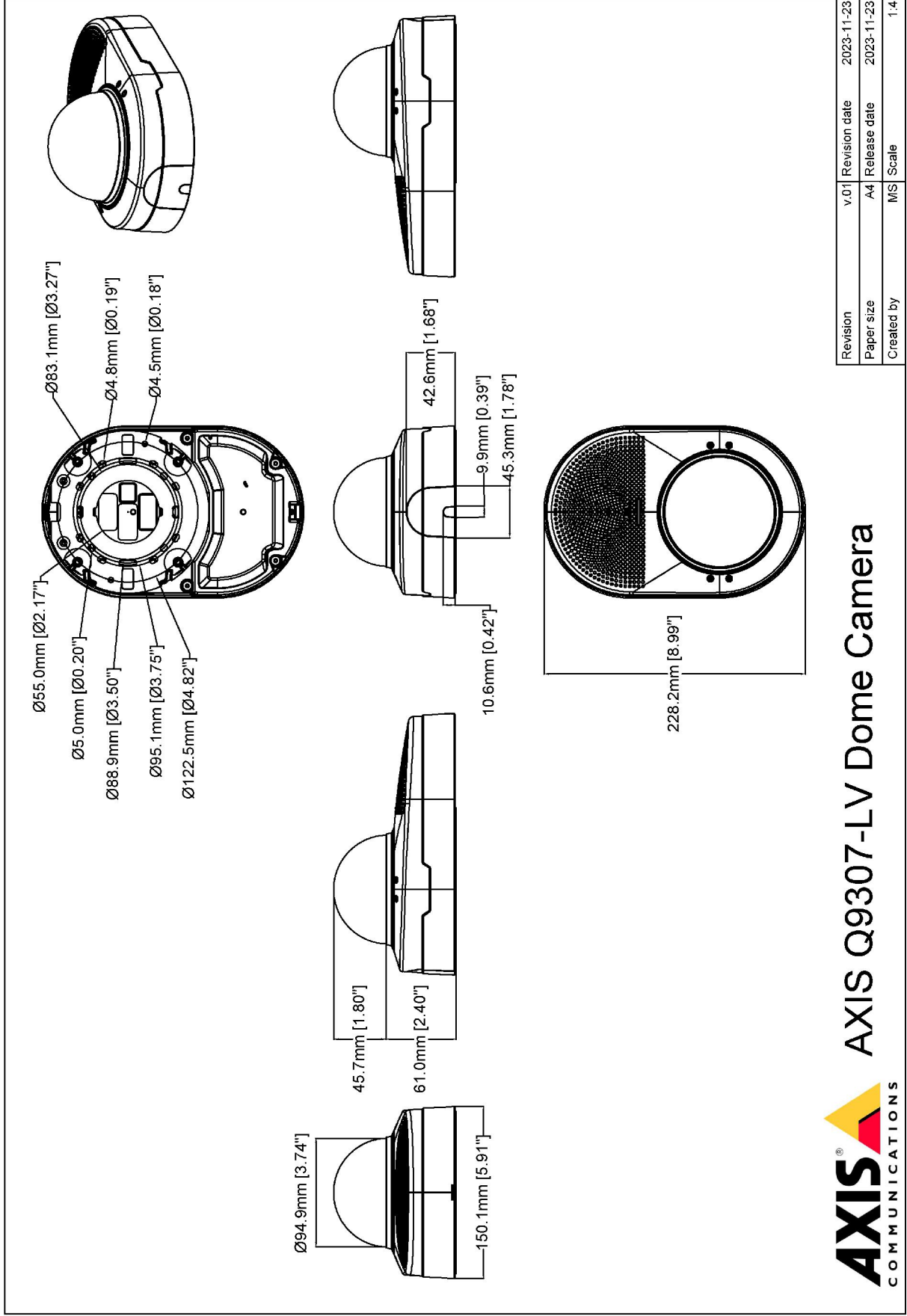
---

## 環境責任

[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

寸法図面



## 注目の機能

### AXIS Live Privacy Shield

リアルタイムでプライバシーを保護しながら、屋内と屋外の活動をリモートで監視します。

AIベースのダイナミックマスキングにより、プライバシーや個人情報を保護するルールや規制に対応しながら、マスキングやぼかしの対象を選択できます。このアプリケーションにより、人、ナンバープレート、背景など、動く対象、静止した物体をマスキングできます。このアプリケーションはリアルタイムで、ライブビデオストリームと録画されたビデオストリームの両方で動作します。

### AXIS Object Analytics

AXIS Object Analyticsはプリインストールされたマルチフィードビデオ分析機能です。人、車両、車両タイプの検知と分類を実行します。AIベースのアルゴリズムと行動条件のおかげで、シーンとその中の空間的な動きを分析できます。お客様固有のニーズに合わせて設定をカスタマイズ可能です。拡張性が高くエッジベースであるため、最小限の設定により、同時に実行されるさまざまなシナリオに対応できます。

### 耐薬品性ハウジング

衛生要件が厳しい環境では、監視カメラの外側を毎日、または1日に数回清掃する必要があります。推奨される洗浄方法は、クレンザーや消毒剤などの特定の化学溶液を含ませた柔らかい布で拭き取ることです。ケーシングの耐薬品性は、耐環境応力亀裂性試験と清掃シミュレーションという2種類の社内試験によって検証されています。

### 咳検知とストレス音声検知

咳検知とストレス音声検知は、2つの音声分析アプリケーションです。これにより、24時間年中無休で周囲の音声を監視して、事態や事件を検知することができます。音声分析機能には2つの個別の検知アルゴリズムが搭載されており、いずれか一方を使用することも、両方を使用することもできます。咳き込み検知器は、1回の咳や咳の発作を検知します。緊迫した声の検知器は、強迫、怒り、恐怖に関連する音のパターンを識別します。

### エコーキャンセル

エコーキャンセル機能を備えている装置は、内蔵スピーカーが発する音をエコーとして認識し、除去することができます。

## LEDインジケータ

LEDインジケータは、さまざまな機能を近くの環境に知らせるために使用されます。LEDは安全性、セキュリティ、運用効率を向上させると同時にプライバシーを保護します。たとえば、LEDインジケータは、カメラが録画中であること、または音声を使用されていることを知らせて、プライバシーの保護に役立ちます。LEDは個別に使用することも、一緒に使用することもでき、より目立たない監視のためにオフにすることもできます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。